

予算事業別事務事業評価シート【対象年度：H27年度～H28年度】

事業実施コスト	H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初
総事業費	3,860千円	4,159千円	4,125千円	0千円
総人件費	30,782千円	28,505千円	28,523千円	
総事業コスト	34,642千円	32,664千円	32,648千円	

部等名	課等名	係等名
監査委員事務局	-	監査係

会計	款	項	目	事業	予算事業名
01	02	06	01	11	監査委員に要する経費

事務事業名	01	定期監査(財務・工事)	指標名	監査実施部署数				指標種別	活動結果指標	指標の概要	監査を実施する課等の数				
			目標値	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度			H32年度			
戦略プラン	-	-	-	36部署	73部署	75部署	75部署	75部署	75部署						
総合戦略	-	-	-	実績	77部署	73部署	-								
個別計画	-	-	-	H27年度				H28年度							
根拠法令等	地方自治法第199条第1項,第2項,第4項			改善目標	定期監査については,引き続き,研修,先進地事例,OJT等により監査知識を習得する。工事監査は,工事の進捗状況(進捗率50%前後を想定)を考慮しながら,適切な監査時期を設定する。				改善目標	定期監査については,被監査部署からの定期監査資料の見直しを行うとともに,監査結果の判断および処理基準を明確化する。工事監査は,工事の進捗状況(進捗率50%前後を想定)を考慮しながら,適切な監査時期を設定する。					
事業分類	C 義務的事業			事業計画	定期監査の実施に当たっては,庁内においてはおおむね2年,出先機関においてはおおむね5年で巡回するよう計画的に実施する。工事監査については,建築工事を12月に,また土木工事を1月に実施する。				事業計画	定期監査の実施に当たっては,庁内においてはおおむね2年,出先機関においてはおおむね5年で巡回するよう計画的に実施する。工事監査については,建築工事を10月に,土木工事を12月に実施する。また,現行の監査基準にはない,リスクアプローチの手法を検討する。					
執行体制	職員のみ			活動実績	【第1回定期監査】36部署実施 ・事前監査:10月6～16日 ・本監査:11月10～13日				活動実績	【第2回定期監査】37部署実施 ・事前監査:1月7日～19日 ・本監査:2月5日～9日					
事業の目的	市の財務に関する事務の執行及び経営に係る事業の管理が,合理的かつ効率的に行なわれているかどうかを監査するため。			成果	・指摘事項 なし ・要望事項 9件				成果	-					
事業の概要	財務事務等が法令等に基づき適正かつ効率的に行われているかなどに重点を置いて,関係帳簿・書類の抽出調査,実査及び監査調書に基づく質問により実施する。実施結果は報告書にまとめ,市長,議長等に提出する。また実施結果の公表も行う。			課題	-				課題	-					
ISO 14001	-	-	評価	有効性	高:成果が向上(高水準を維持)している				有効性	-					
環境	-	-	評価	効率性	中:適切な費用対効果が得られている				効率性	-					
関連性	-	-	評価	総合評価	A:成果を維持して継続実施				総合評価	-					
事業実施コスト											H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初	
事業費(A)											1,158千円	1,248千円	1,330千円	0千円	
国庫支出金											0千円	0千円	0千円	0千円	
県支出金											0千円	0千円	0千円	0千円	
地方債											0千円	0千円	0千円	0千円	
その他特財											0千円	0千円	0千円	0千円	
一般財源											1,158千円	1,248千円	1,330千円	0千円	
人件費(B)											9,302千円	8,920千円	8,968千円		
正職員											従事割合	1.20人	1.20人	1.20人	
時間外勤務											70.00時間	2.00時間	20.00時間		
臨時職員等											無	無	無		
事業コスト(A+B)											10,460千円	10,168千円	10,298千円		
H29年度当初積算根拠											-				
H29年度の方向性											-	理由	-		

予算事業別事務事業評価シート【対象年度：H27年度～H28年度】

事業実施コスト	H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初
総事業費	3,860千円	4,159千円	4,125千円	0千円
総人件費	30,782千円	28,505千円	28,523千円	
総事業コスト	34,642千円	32,664千円	32,648千円	

部等名	課等名	係等名
監査委員事務局	-	監査係

会計	款	項	目	事業	予算事業名
01	02	06	01	11	監査委員に要する経費

事務事業名	02 例月現金出納検査				指標名	例月出納検査業務実施日数				指標種別	活動結果指標				指標の概要	例月出納検査業務実施日数	
					目標値	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度					
戦略プラン	-	-	-	-	目標値	48日	48日	48日	48日	48日	48日	48日					
総合戦略	-	-	-	-	実績	48日	48日	-									
個別計画					改善目標	H27年度				H28年度				その他の指標			
根拠法令等	地方自治法第235条の2第1項				改善目標	会計事務局の収入票及び歳出伝票の内容確認については、決算審査の部分監査と位置づけて年間24日実施する。				改善目標				会計事務局の収入票及び歳出伝票の内容確認については、決算審査の部分監査と位置づけて実施し、併せて現金在高の確認等現金保管状況の検査も充実させる。			
事業分類	C 義務的事業				事業計画	【例月現金出納検査】 毎月1日：年間12日実施				【例月現金出納検査】 毎月1日：年間12日実施				事業実施コスト			
執行体制	職員のみ				事業計画	【一般・特別会計 予備検査】 毎月2日：年間24日実施				【一般・特別会計 予備検査】 毎月2日：年間24日実施				H26年度決算			
事業の目的	現金に関する出納関係諸表等の計数の正確性を検証し、現金出納事務が適正に行われているかを審査するため。				事業計画	【水道事業・病院事業会計 予備検査】 毎月1日：年間12日実施				【水道事業会計 予備検査】 毎月1日：年間12日実施				H27年度決算			
事業の概要	会計管理者、企業会計管理者の保管する現金に関する出納関係諸表等の計数の正確性を検証するとともに、現金出納事務が適正に行われているかを毎月検査する。				活動実績	【例月現金出納検査】 年間12日実施				上半期活動実績				H28年度当初			
					活動実績	【一般・特別会計 予備検査】 年間24日実施				-				H29年度当初			
					活動実績	【水道事業・病院事業会計 予備検査】 年間12日実施				-				積算根拠			
					成果	適正な予算執行状況等を検査することができた。				上半期成果				事業費(A)			
					課題					課題				965千円			
					事業の進捗状況	達成	目標の進捗状況	達成	事業の進捗状況				-				
ISO 14001	-	-	-	-	有効性	中：適切な成果が得られている				有効性				-			
環境	-	-	-	-	効率性	中：適切な費用対効果が得られている				効率性				-			
関連性	-	-	-	-	総合評価	B：成果・費用対効果の向上に努めつつ継続実施				総合評価				-			
					人件費(B)	7,621千円				5,943千円				5,943千円			
					正職員	1.00人				0.80人				0.80人			
					従事割合	10.00時間				0.00時間				0.00時間			
					時間外勤務	無				無				無			
					臨時職員等	無				無				無			
					事業コスト(A+B)	8,586千円				6,982千円				6,863千円			
					H29年度当初積算根拠												
					H29年度の方向性	理由											

予算事業別事務事業評価シート【対象年度：H27年度～H28年度】

部等名	課等名	係等名
監査委員事務局	-	監査係

会計	款	項	目	事業	予算事業名
01	02	06	01	11	監査委員に要する経費

事業実施コスト	H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初
総事業費	3,860千円	4,159千円	4,125千円	0千円
総人件費	30,782千円	28,505千円	28,523千円	
総事業コスト	34,642千円	32,664千円	32,648千円	

事務事業名	04 財政援助団体等監査				指標名	監査を実施した団体等の数				指標種別	活動結果指標				指標の概要	監査を実施した団体等の数	
					目標値	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度					
戦略プラン	-	-	-	-		3団体	4団体	6団体	6団体	6団体	6団体	6団体					
総合戦略	-	-	-	-	実績	4団体	4団体	-									
個別計画					改善目標	H27年度 研修等に積極的に参加し、効率的に学習を行い、監査技能を身につける。				H28年度 監査技能を組織的に高めるため、研修等に積極的に参加し、個々の知識を向上する。また、統一的な監査のため、着眼点の整理を行う。							
根拠法令等	地方自治法第199条第7項				事業計画	【補助金交付団体】 ・対象：2団体 ・調査期間：4月中旬～8月中旬 【指定管理者】 ・対象：2事業者 ・調査期間：8月下旬～10月下旬				【補助金交付団体】 ・対象：4団体 ・調査期間：9月上旬～12月下旬 【指定管理者】 ・対象：2事業者 ・調査期間：5月下旬～7月下旬							
事業分類	C 義務的事業				活動実績	【補助金交付団体】 つくば文化振興財団(文化振興課) つくば観光コンベンション協会(観光物産課) ・予備調査：5月13・14日・本監査：7月2日 【指定管理者】 つくば市子育て総合支援センター シダックス大新東ヒューマンサービス(株)(こども課) つくば市市民研修センター つくば市社会福祉協議会(文化振興課) ・予備検査：8月31日・9月1日・本監査：10月2日				上半期活動実績							
執行体制	職員のみ				成果	指摘事項 2件 要望事項 17件				上半期成果							
事業の目的	当該財政援助団体等に係る出納及びその他の執行が適正かつ効率的に行われているか監査するため。				課題					課題							
事業の概要	市から補助金、交付金、貸付金、その他の出資による財政的援助をおこなっている団体等について、当該財政援助団体等に係る出納及びその他の執行が適正かつ効率的に行われているか監査する。				事業の進捗状況	達成	目標の進捗状況	達成	事業の進捗状況	-	目標の進捗状況	-					
ISO 14001 環境性	-	-	-	-	評価	有効性	中：適切な成果が得られている		評価	有効性	-						
						効率性	中：適切な費用対効果が得られている			効率性	-						
						総合評価	B：成果・費用対効果の向上に努めつつ継続実施			総合評価	-						
													事業実施コスト	H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初
													事業費(A)	772千円	832千円	835千円	0千円
													国庫支出金	0千円	0千円	0千円	0千円
													県支出金	0千円	0千円	0千円	0千円
													地方債	0千円	0千円	0千円	0千円
													その他特財	0千円	0千円	0千円	0千円
													一般財源	772千円	832千円	835千円	0千円
													人件費(B)	6,130千円	5,968千円	5,970千円	
													正職員	従事割合	0.80人	0.80人	0.80人
													時間外勤務	20.00時間	9.00時間	10.00時間	
													臨時職員等	無	無	無	
													事業コスト(A+B)	6,902千円	6,800千円	6,805千円	
													H29年度当初積算根拠				
													H29年度方向性	-	理由	-	

予算事業別事務事業評価シート【対象年度：H27年度～H28年度】

部等名	課等名	係等名
監査委員事務局	-	監査係

会計	款	項	目	事業	予算事業名
01	02	06	01	12	監査事務運営に要する経費

事業実施コスト	H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初
総事業費	1,242千円	1,344千円	1,378千円	0千円
総人件費	0千円	2,972千円	3,053千円	
総事業コスト	1,242千円	4,316千円	4,431千円	

事務事業名	01	監査等事務運営				指標名	-				指標種別						
戦略プラン	-	-	-	-	目標値	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度	指標の概要	-			
総合戦略	-	-	-	-	実績	-	-	-					その他の指標	-			
個別計画	-					改善目標	H27年度				H28年度						
根拠法令等	-					事業計画					・つくば市監査基準の全面見直しを行う。 ・年間監査計画に基づき監査を実施する。 ・監査結果の報告・公表を行う。 ・定例協議会を開催する(年間12日) ・決算審査の意見書を作成する。 ・各種監査委員会へ参加する。 ・日本経営協会等の研修へ参加する。						
事業分類	B	任意的事業(小規模)				活動実績	・年間監査計画に基づき監査を実施した。 ・監査結果の報告・公表を行った。 ・定例協議会の開催(年間12日) ・決算審査意見書の作成 ・各種監査委員会への参加 ・日本経営協会等の研修へ参加				上半期活動実績	-					
執行体制	職員のみ					成果	定例協議会を実施することで運営調整が図られ、監査等を効率的かつ効果的に実施できた。 各種研修や会議等にも計画に基づき参加し、監査委員及び事務局職員の資質向上や情報交換を図ることができた。				上半期成果	-					
事業の目的	監査等を効率的かつ効果的に実施するため。					課題	-				課題	-					
事業の概要	監査方針及び年間監査計画を作成し、監査委員と事務局による定例及び随時の協議会を実施し運営調整を図る。また、各種研修や会議等に積極的に参加し、監査委員及び事務局職員の資質向上や情報交換を図る。					事業の進捗状況	達成	目標の進捗状況	達成	事業の進捗状況	-	目標の進捗状況	-	H29年度当初積算根拠			
ISO 14001	-	-	-	-	評価	有効性	中:適切な成果が得られている				有効性	-					
環境	-	-	-	-	評価	効率性	中:適切な費用対効果が得られている				効率性	-					
関連性	-	-	-	-	総合評価	B:成果・費用対効果の向上に努めつつ継続実施				総合評価	-						
													事業実施コスト	H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初
													事業費(A)	1,242千円	1,344千円	1,378千円	0千円
													国庫支出金	0千円	0千円	0千円	0千円
													県支出金	0千円	0千円	0千円	0千円
													地方債	0千円	0千円	0千円	0千円
													その他特財	0千円	0千円	0千円	0千円
													一般財源	1,242千円	1,344千円	1,378千円	0千円
													人件費(B)	0千円	2,972千円	3,053千円	
													正職員	従事割合	0.00人	0.40人	0.40人
													時間外勤務	0.00時間	0.00時間	30.00時間	
													臨時職員等	無	無	無	
													事業コスト(A+B)	1,242千円	4,316千円	4,431千円	
													H29年度の方向性	-	理由	-	